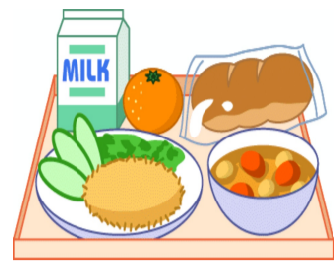


おいしい給食いただきます ～1年生、給食スタート！～



校報

ふたついの

◇みんな仲良し 夢ある子ども
ふたついの天好き、ふれ合いまえる子
たのしく学び、考えを育み
つよいきで、やさしい子
いつもすこやかに元気な子



今年も婦人会の「給食ボランティア」

ありがとうございます

4月12日（火）、1年生の給食がスタートしました。今年度も婦人会のみなさんが力強い助っ人として給食のお手伝いをしてくださりました。配膳から食事、片付けまで非常にスムーズで、子どもたちはもちろん、先生方も非常に喜んでいました。婦人会のみなさんのお手伝いのものと、1年生も自分の役割をしっかり果たして、給食の仕事として、給食の仕事を覚えるようがんばっています。午前中の活動でおなかがよく、給食も美味しくペロリ。給食は、献立や食材の使い方や工夫して食べやすいようにしているの、好き嫌いのある子どもも少しずつ食べられるようになっていくのか。婦人会のみなさんの給食のお手伝いは、4月15日（金）で終了し、現在は1年生だけで給食の準備、配膳、片付けをしています。まだまだ不慣れな姿が見られますが、毎日の積み重ねにより給食の仕事に覚えがいきます。また当番活動は、友達と協力するこの大切さを学ぶこともできます。学校の様々な活動をとおして、日々成長している1年生。これからどんどんできることが増えていきます。今後の活躍が楽しみです。

発行責任者
二ツ井小学校
校長 安部芳幸

自分の命は自分で守る ～第一回避難訓練を行いました～

4月15日（金）、火災を想定した避難訓練を行いました。今年度初めての避難訓練でしたが、子どもたちは「おかしも」の約束を守って、落ち着いて行動できました。また、火事の際に作動する防火扉を閉めて、通る際は防火扉の役割が危ない意識をもち、いざというときに「自分の命は自分で守る」という様々な場面を想定した避難訓練を行いました。担任の先生から「防火扉の役割が危ない意識をもち、いざというときに「自分の命は自分で守る」という様々な場面を想定した避難訓練を行いました。担任の先生と防火扉を確認している5年生



担任の先生と防火扉を確認している5年生

歩いて登校、元気なあいさつ！

PTA総会の際に、「歩いて登校することで健康になります」というお話をしましたが、その後、歩いて登校している子どもが増えたような気がします。また、1年生も元気に歩いて登校しています。玄関前で子どもたちの登校を迎えています。「おはようございます！」の元気なあいさつがとても気持ちよいです。

～子どもたちのあいさつの仕方～ (5つのタイプが見られます)

- 1 遠くから大きな声で
- 2 近づいてから目と目を合わせて
- 3 少しはすかしげにうつむき加減で
- 4 会釈をしながら
- 5 「〇〇先生、おはようございます」



あいさつをされて特にうれしいのが、5番の「校長先生、おはようございます」です。名前を呼ばれると「自分にあいさつしてくれているんだ」ということが分かります。4月15日（金）の朝は、4人が5番のあいさつをしてくれました。子どもたちの登校を、地域の方々も見守ってくださっています。学校だけでなく見守ってくださる地域の方々にも、気持ちよいあいさつができる子どもに育ててほしいと願っています。

□■あとかぎ■□
先日、学校の図書室から本を2冊借りました。読書をしてとてもゆったりとした時間を過ごしました。

保護者のみなさんは、これまで読んだ本の中で心に残っている本は何ですか。

私は重松清さんの「とんび」です。ドラマ化や映画化がされているのでご存じの方も多いと思います。

ところで、人間が一生のうち読める本は何冊でしょうか。一週間に1冊読んだとして、一年で約50冊。十年で500冊。五十年読み続けても2500冊にしかありません。一説によると、毎年、七万点以上の本が出版されているということなので、私たちが一生のうち読める本は限られていることになりそうです。

だから、読む1冊1冊の本を大切にしたいのです。本の中では、昔でも、未来でも、外国でも、宇宙でも、どの時代にもどこへでも行くことができます。

時には家族で読書に親しんで、ゆったりとした時間を楽しんではいかがでしょう。

読書は、心を豊かにし、想像力を広げ、知識を蓄えることができます。読書は、人生を豊かにする大切な習慣です。

読書は、心を豊かにし、想像力を広げ、知識を蓄えることができます。読書は、人生を豊かにする大切な習慣です。

読書は、心を豊かにし、想像力を広げ、知識を蓄えることができます。読書は、人生を豊かにする大切な習慣です。

